

振り込め詐欺・オレオレ詐欺

あなたの近くで被害が発生!!



12月に発生した詐欺の手口

金融機関の職員を名乗り、保険料の還付金があり、ATMで手続きできるという名目で、お金を振り込んでしまった。

甥を名乗り、書類を失くして取引先に損害を与えたので補填しなければならないという名目で、同僚を名乗る者にお金を渡してしまった。

孫や警察官を名乗り、書類を入れた鞆を失くしてしまい、拾得したが中に入った小切手が無くなり、取引先に支払う現金が必要だという名目で、同僚を名乗る者にお金を渡してしまった。

市役所や金融機関の職員を名乗り、医療費の還付金があり、ATMを操作すれば受け取れるという名目で、お金を振り込んでしまった。

通信会社の職員や警察官を名乗り、口座が犯罪に使われており、容疑を晴らすため預金をまとめる必要があるなどの名目で、お金を振り込んでしまった。

## “年末年始特別警戒防犯キャンペーン” を実施しました

12月25日（水曜日）に市内3駅（狭山市駅・入曽駅・新狭山駅）で「年末年始特別警戒防犯キャンペーン」を実施しました。

実施に先立って、狭山市駅では、狭山市副市長や狭山警察署長、狭山市議会副議長にご挨拶をいただきました。キャンペーンでは、各地区の自治会長やAPOCの皆様などにご協力いただき、夕方の帰宅時間帯に駅の利用者に向けて啓発品を配布するとともに、特殊詐欺や自転車盗に関する注意喚起を行いました。

☆ご協力いただいた皆さま

狭山警察署・狭山市議会・狭山地方防犯協力会

埼玉県西部地域振興センター

各地区地域防犯推進委員・各地区APOC・各自治会



SNSなどを通じ、投資話を持ち掛けられたり、恋愛感情を利用されたりするなどして、お金を騙し取られる詐欺被害が発生しています。お金を要求されたら不審に考え、一度、家族や警察に相談しましょう。

**詐欺はどの世代でも被害者になり得ます！**